

平成28年度 入退院支援連携デザイン事業

実務者（多職種）研修会（宮古圏域）

日 時 : 平成28年12月4日（日）10:30～16:30
場 所 : 沖縄県宮古合同庁舎 2回講堂
参 加 者 : 63人
主 催 : 沖縄県・一般社団法人医療ソーシャルワーカー協会
対 象 : 多職種（市町村職員、保健所職員、医師会職員、全医療機関の退院支援部門責任者・医療ソーシャルワーカー・退院調整看護師、介護支援専門員、訪問診療医・訪問看護師、リハビリ職等）

プログラム 講演① 「患者の〈どう生きるか〉を支える支援について」
講師 沖縄大学 富樫 八郎 氏

講演② 「在宅医療・介護連携事業に係る制度説明と沖縄県における取組状況について」
講師 沖縄県高齢者福祉介護課 座嘉比 照子 氏

講演③ 「入退院支援連携デザイン事業について」
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 樋口 美智子 氏

質疑応答

シンポジウム 「地域包括ケアシステムにおける専門職の役割と課題
～多職種間の相互理解を深め、相談し合える関係づくりをめざして～」

座長 富樫 八郎氏（沖縄大学 教授）
講師 丸山 剛明氏（居宅介護支援事業所 介護支援専門員）
右田 秀生氏（下地診療所 理学療法士）
山城 盛巖氏（宮古島徳洲会病院 医療ソーシャルワーカー）
座喜味 典子氏（沖縄県立宮古病院 看護師）
本村 京子氏（訪問看護ステーションみやこ 看護師）
盛島 香氏（宮古島市地域包括支援センターひらら 介護支援専門員）

ワールド・カフェ 在宅入退院支援でうまくいった事、いかなかった事
チーフファシリテーター 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 當路 由香氏
テーマ 「そだったのね！～お互いの専門性を理解し、疑問に応えましょう～」

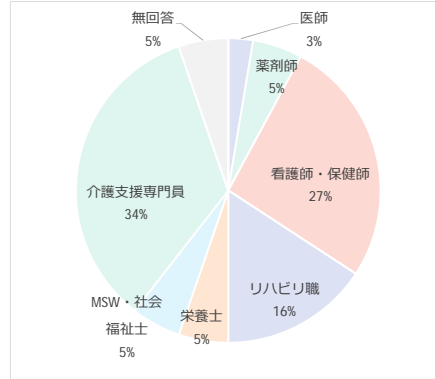
まとめ 沖縄大学 富樫 八郎氏

参加者	63名
回答者数	38名
回答率	60.3%

I あなたのことについて教えてください

1. 職種を教えてください(実務職種1つ)

Q	職種	件数	割合
1	医師	1	3%
2	薬剤師	2	5%
3	看護師・保健師	10	26%
4	リハビリ職	6	16%
5	栄養士	2	5%
6	MSW・社会福祉士	2	5%
7	介護支援専門員	13	34%
8	行政職	0	0%
9	その他	0	0%
99	無回答	2	5%
999	無効回答	0	0%
	合計	38	100%

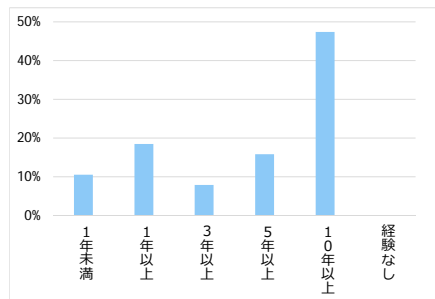


その他詳細

- ・ 精神保健福祉士 1
- ・ 理学療法士 1

2. 現任業務の経験年数について教えてください

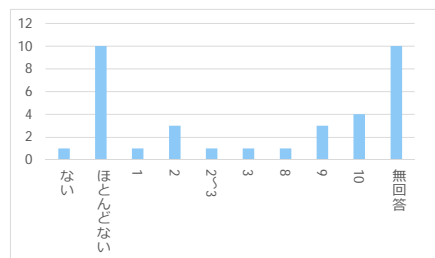
Q	経験年数	件数	割合
1	1年未満	4	11%
2	1年以上	7	18%
3	3年以上	3	8%
4	5年以上	6	16%
5	10年以上	18	47%
6	経験なし	0	0%
	合計	38	100%



3. あなたの年間新規相談件数のうち、在宅移行の相談はありますか？

およそ何割くらいですか？

Q	在宅移行の相談	件数	割合
1	ある	17	45%
2	ほとんどない	10	26%
3	ない	1	3%
99	無回答	10	26%
	合計	38	100%

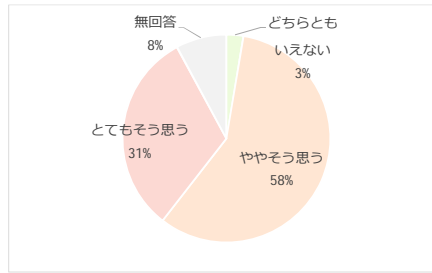


II 本日のプログラムについて伺います

1. 内容について、理解できましたか？

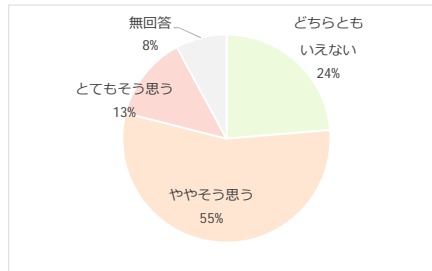
講演①：患者のくどう生きるかを支える支援について

Q 1	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	1	3%
4 ややそう思う	22	58%
5 とてもそう思う	12	32%
99 無回答	3	8%
合計	38	100%



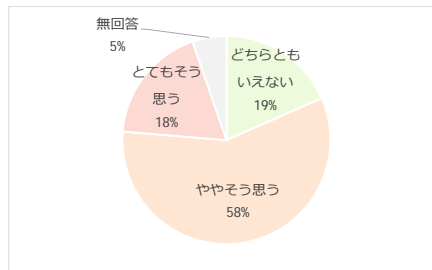
講演②：在宅医療・介護連携事業に係る制度説明と沖縄県における取組状況について

Q 2	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	9	24%
4 ややそう思う	21	55%
5 とてもそう思う	5	13%
99 無回答	3	8%
合計	38	100%



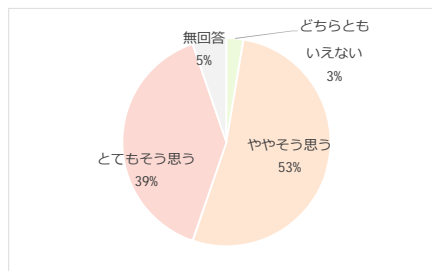
講演③入退院支援連携デザイン事業について

Q 3	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	7	18%
4 ややそう思う	22	58%
5 とてもそう思う	7	18%
99 無回答	2	5%
合計	38	100%



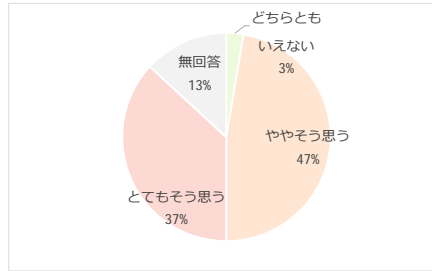
シンポジウム：地域包括ケアシステムにおける専門職の役割と課題について

Q 4	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	1	3%
4 ややそう思う	20	53%
5 とてもそう思う	15	39%
99 無回答	2	5%
合計	38	100%



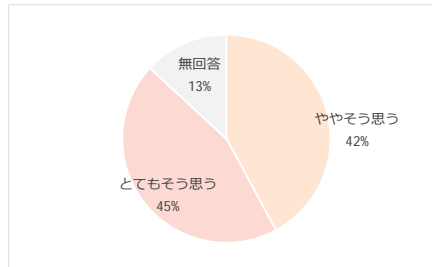
利用者の自立と尊厳を支える質の高い入退院支援連携業務の実践方法について

Q 5	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	1	3%
4 ややそう思う	18	47%
5 とてもそう思う	14	37%
99 無回答	5	13%
合計	38	100%



地域の特性に応じて、切れ目のない支援体制を構築するには、多職種研修は有効である

Q 6	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	0	0%
4 ややそう思う	16	42%
5 とてもそう思う	17	45%
99 無回答	5	13%
合計	38	100%

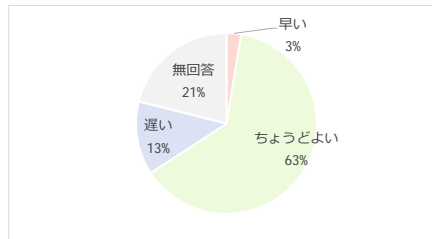


2. プログラムの内容で特に参考になったことについて、ご感想・ご意見があれば教えてください

- ・ 患者さまの“心理”に関して概論を学べて勉強になった
- ・ 心理援助ももっとがんばろうと思いました
- ・ 退院後、在宅に移ってからの家族の感想が知りたい

3. 研修日程、時間はいかがでしたか？

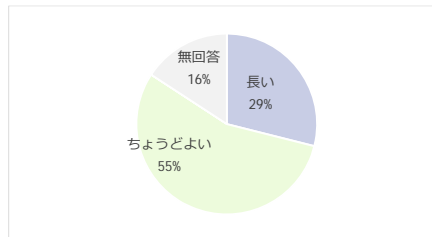
Q 1 日程	件数	割合
1 早い	1	3%
2 ちょうどよい	24	63%
3 遅い	5	13%
99 無回答	8	21%
合計	38	100%



自由記載

- ・ 6月頃がいいのではないかな

Q 2 時間	件数	割合
1 長い	11	29%
2 ちょうどよい	21	55%
3 短い	0	0%
99 無回答	6	16%
合計	38	100%



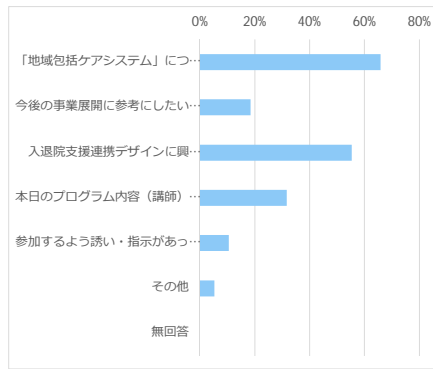
自由記載

- ・ 1日中は大変です。シンポジウムまででも良いと思う
- ・ なるべく昼食をはさまない方が良い。午前午後と分かれた方が良い

4. 本研修に参加された動機について教えてください（複数選択可）

Q	動機	件数	割合
1	「地域包括ケアシステム」について学びたいから	25	66%
2	今後の事業展開に参考にしたいから	7	18%
3	入退院支援連携デザインに興味・関心があるから	21	55%
4	本日のプログラム内容（講師）にひかれたから	12	32%
5	参加するよう誘い・指示があったから	4	11%
6	その他	2	5%
99	無回答	0	0%
	合計	71	187%

* 回答者に占める割合



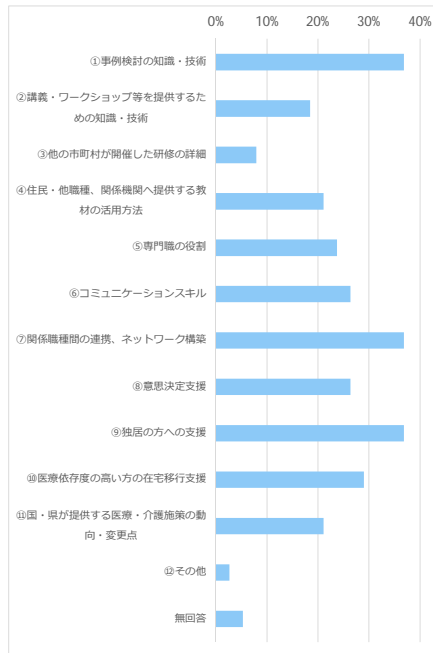
その他詳細

- ・ どのような人が参加しているか興味ありました
- ・ 沖縄（宮古）の現状を知りたかったから

Ⅲ 今後研修会で取り上げてほしいテーマに○をつけてください（複数選択可、一番受けたいテーマに◎）

Q	テーマ	件数	割合
1	①事例検討の知識・技術	14	37%
2	②講義・ワークショップ等を提供するための知識・技術	7	18%
3	③他の市町村が開催した研修の詳細	3	8%
4	④住民・他職種、関係機関へ提供する教材の活用方法	8	21%
5	⑤専門職の役割	9	24%
6	⑥コミュニケーションスキル	10	26%
7	⑦関係職種間の連携、ネットワーク構築	14	37%
8	⑧意思決定支援	10	26%
9	⑨独居の方への支援	14	37%
10	⑩医療依存度の高い方の在宅移行支援	11	29%
11	⑪国・県が提供する医療・介護施策の動向・変更点	8	21%
12	⑫その他	1	3%
13	無回答	2	5%
	合計	111	292%

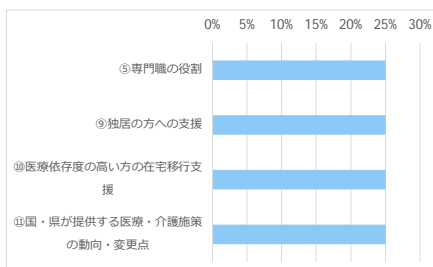
* 回答者に占める割合



その他詳細

- ・ 認知症独居

Q	一番受けたいテーマ	件数	割合
5	⑤専門職の役割	1	25%
9	⑨独居の方への支援	1	25%
10	⑩医療依存度の高い方の在宅移行支援	1	25%
11	⑪国・県が提供する医療・介護施策の動向・変更点	1	25%
	合計	4	100%



IV その他、全体を通してのご感想・ご意見などありましたらご記入ください。
ご協力ありがとうございました。

- ・ 買い物支援は送迎のみなのか、店内の介助、見守りまでしてくれるのか ・ 宮古島でのサービスはありますか（買い物支援）
- ・ ありがとうございました。スタッフの皆様お疲れ様でした
- ・ たのしい研修たんでいがあんでい。お疲れ様でした
- ・ とても参考になりました。ありがとうございます
- ・ 私自身、私の働く事業所の課題が明確化された
- ・ 富樫八郎先生、再度宮古島へご講演お願いします